

科目名	専門基礎分野				ディプロマ・ポリシー(DP)	DP1	
	人体の構造と機能 疾病の成り立ちと回復の促進				担当教員	外部講師	
	疾病治療論VI						
履修学年	2年	履修学期	前期	単位数	1	時間数	20
授業目標	1. 小児の主要疾患とその病態生理、診断、治療が理解できる 2. 精神機能障害の症状とその病態生理を理解できる 3. 主な精神疾患の病態生理と診断、治療について理解できる						
回	学習内容				方法	担当教員	
1	1) 小児に特有な疾患 (染色体異常、ダウン症、18トリソミー、先天代謝異常症) 2) 新生児・低出生体重児の疾患 (新生児仮死、TNN、RDS、高ビリルビン血症)				講義	外部講師	
2	3) 子どもの感染に関する基本的知識と主な感染症／子どもの免疫の特徴 4) 皮疹(麻疹、風疹、水痘、突発性発疹症、流行性耳下腺炎、伝染性紅斑、手足口病、ヘルパンギーナ) 5) 呼吸器感染症 (百日咳、インフルエンザ、マイコプラズマ肺炎、RSウイルス感染) 6) 咽頭扁桃炎 (アデノウイルス感染症、伝染性単核球症、溶連菌感染症) 7) 感染性腸炎(ウイルス性腸炎、細菌性腸炎)				講義		
3	8) 呼吸器・循環器疾患 (気管支喘息／先天性心疾患：ファロー四徴症、川崎病)				講義		
4	9) 消化器疾患 (肥厚性幽門狭窄症、腸重積、ヒルシュスブルング病、鎖肛) 10) 内分泌疾患(先天性副腎過形成症、クレチン症、I型糖尿病) 11) 泌尿器疾患(急性糸球体腎炎、ネフローゼ症候群)				講義		
5	12) 悪性新生物(急性リンパ性白血病、脳腫瘍) 13) 神経・筋疾患(熱性けいれん、脳性麻痺)				講義		
6	15) 統合失調症				講義		
7	16) 神経気分(感情)障害(うつ病、双極性障害) 17) 神経症性障害、ストレス関連障害 (パニック障害、PTSD、適応障害)				講義		
8	18) 生理的障害、身体的要因に関連した行動症候群(摂食障害、不眠症、ナルコレプシー)／パーソナリティ障害、性同一性障害				講義		
9	19) てんかん／認知症 (アルツハイマー病、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症)				講義		
10	14) 小児の精神疾患(知的能力障害、広汎性発達障害、小児自閉症、アスペルガー症候群、自閉症スペクトラム障害、ADHD、LD)				講義		
評価規準 評価方法	筆記試験 100点評価						
テキストおよび 参考文献	専門分野 小児看護学[2] 小児臨床看護各論(医学書院) 専門分野 精神看護学[2] 精神看護の展開(医学書院)						
履修上の注 意点	小児疾患(1~5回) 精神科疾患(6~10回)						